

株式会社 内外美装

50年のあゆみ

1967年(昭和42年)～2017年(平成29年)

創立50周年 社史

～ きれいになって 喜ばれて ～



株式会社 内外美装

目次

- 株式会社内外美装 50年のあゆみ・・・1
- 創業者 ご紹介・・・2
- 経営理念
- ごあいさつ・・・3
- 会社概要・・・4
- 登録・許可証・・・5
- 有資格者数
- ビル管理法に基づく建築物清掃業に関わる登録制度・・・6
- 内外美装 年表・・・7
- メディア出演・・・8
- 事業所紹介・・・9～18
 - 相談役・顧問・・・10
 - 本社・北九州・下関営業所・・・11
 - 東京支社・・・12
 - 関西支店・・・13
 - 宗像営業所・・・14
 - 福岡営業所・・・15
 - 中津・大分営業所・・・16
 - 熊本営業所
 - 本社・業務部・・・17
 - 本社・設備部
 - 本社・総務部・・・18
- アルバム・・・19～20
- 編集後記・・・21

株式会社内外美装 50年のあゆみ

きれいになって 喜ばれて

1967年(昭和42年)3月創業以来50年を迎えた株式会社内外美装は、創業者である故富永カツ子が自ら手作業で始めた清掃会社です。今日の組織・基礎を築くには、言いつくせない、語りつくせない苦勞と努力がありました。きれいにしてそれがお客様に喜ばれることが『やりがい』でした。

日本の清掃業の始まりは、1945年(昭和20年)9月2日、日本政府代表が米ミズリー艦上で降伏文書に調印して敗戦を迎え、アメリカ占領軍GHQ事務所の掃除を日本人に依頼したのが起因とされています。

1958年(昭和33年)頃「大きなゴミ箱になささい」と命を受け、富永カツ子は、東京から一人北九州の地へ来て布教の活動を続けながら一人の女性パートナー(奥平タミエさん)と運命的な出会いがあり、二人でビルの谷間やガード下などで雨風を凌ぎ生活しながら、小倉の街の商店や食堂、旅館の掃除活動を始めました。

こうした苦勞の中から「掃除してきれいになって、お客さまから喜ばれ感謝される。掃除が必要とされている」ことを肌で感じながら、毎日朝早くから夜遅くまで頑張りました。また当時は1台のポリッシャー(電動研磨機)を持って街中をゴロゴロ引き歩きながら、『掃除の依頼・注文』を訴え、機械も使った心を込めた丁寧な掃除、店舗・事務所などの床面の清掃作業に心掛けました。そのうちお客さまからの信頼・信用も深まり、大切な鍵も預かって定期的な掃除を請け負うこともできるようになり仕事量は増えていきました。

掃除の仕事も増え、人も増え、売り上げも順調になる中で富永カツ子は、「高齢者へ仕事を与えたい」と決意し、昭和42年3月に『有限会社内外美装』を設立しました。そして10年後の昭和52年3月に社名を『株式会社内外美装』へ改め、確固とした会社組織を確立して北九州の企業グループの中に参入しました。当時の北九州周辺では、強面の同業者も多く、顧客獲得には途轍もない競争がありました。その厳しい状況の中、女性オーナーとしてただ一人『報恩・感謝・至誠一貫』を理念に、親切・丁寧な清掃作業に徹して取り組んできた結果、社員・従業員・取引先も増え続けました。

株式会社内外美装は、一人の女性に始まり、このような苦勞と努力があつてこそ、創業50年の節目を迎えることが出来たのです。会社は、今や日本全国展開を目指し、若い力の活用、誠実・実直・確かな経営理念を推進し、60～70年へ向かおうとしています。

▶▶ 創業者 ご紹介

株式会社内外美装 創業者

故 富永 カツ子



女手一つ、それも手作業で始めたこの道。それが今では九州、山口一円に、そして関東、関西、海外にまで進出。1200名を超える社員・従業員、多くのお得意様、取引先の皆さま方に支えられて50年。「自分自身が大きなゴミ箱になる」「お客様の喜ぶ声が一番」だと、人の嫌がることを率先して行って参りました。

時代の流れを正確にキャッチし、乱立競争の激しい中を乗り越え、より安定した企業づくりを目指してきたのが株式会社内外美装創業者富永カツ子です。

その温厚な人柄と仕事に懸けるバイタリティーは周囲の人々を引きつけて離しませんでした。

今日の内外美装を築き上げてきた土台はこの「富永イズム」にあります。「報恩・感謝・至誠一貫」という富永会長の掲げた経営理念を念頭に置き、「社会に役立ちたい」という思いを一つに全社一丸となって、存在意義を高めてまいります。

▶▶ 経営理念

経営理念
 一手の和をもて些もその筋道誤る
 こころ、おやさまのひなごたを企業に
 生かして社会に貢献する
 利益は社会に貢献することによって
 得られる報酬である利益なき事業は
 本来的に存在の意義を欠くものである
報恩 感謝 至誠一貫
 人の為、我が身を捧げ日々自身を反省し
 信用を大切に身辺を清潔にする
 株式会社内外美装

▶▶ ごあいさつ

50年の礎に感謝し
常に挑戦と前進を！

株式会社内外美装 代表取締役

河村 隆一



株式会社内外美装は、1967年（昭和42年）3月創業以来、本年3月50周年を迎えることが出来ました。これもひとえに創業者である故富永カツ子会長が一人この小倉の地で、まさに『会社の礎』を築き、多くの人々、取引先の皆様のご支援、ご厚情を頂いた賜物と深く感謝するとともに心より御礼申し上げます。

いま私どもは、創業時より弊社に関わってこられました時の先人の方々、またそのご伴侶の皆様のご苦勞を思えば、感謝の念を忘れてはならないことと思います。私自身、内外美装にお世話になって41年、まさか代表を務める立場になろうとは夢にも思っておりませんでした。これも天命と思い今日に至っております。

さて、私の入社当時は会社所有車両はわずか3台で、小規模ながら積極的に事業活動を行っている中、経済発展と共に販路を拡大してきました。清掃資機材の発達、清掃技術の向上等に対応しながらスーパーチェーン店などの大型店舗、工場、病院、ビル等の建築物清掃管理業に邁進してきました。さらに平成6年施行の日本標準産業分類の中で、一般的なサービス業のくくりから正式にビルメンテナンス業が確立された事の意義は、私ども内外美装にとって都道府県知事の登録を受けた事業者として、その位置づけが明確にされました。

こうして会社が大きく前進していく状況の中で、私は日々現場に位置しながら、最もやりがいのある時代だったことを覚えております。九州に確固とした営業所を設け、都市圏への事業展開を進めている今日、私たち内外美装としては、年々労働集約型産業としての厳しい状況下にあるものの、常に挑戦を忘れず、前進あるのみという一つの思想性を持つことが大切だと考えます。

『人は石垣、人は城』ともいわれていますが、これは『人無くして物事は成り立たず、個が結集した時は大きな力が働く』という意味で、これはまさに現在の内外美装を表していると感じています。

最後に内外美装創業50年のあゆみを機に、全社員一丸となり、結束して経営理念のもとにお客さまへより良いサービスを提供し、地域社会へ貢献できる企業として更なる活動をしていきたいと考えています。今後共、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

会社概要

【商 号】 株式会社 内 外 美 装

【所在地】 福岡県北九州市小倉北区青葉二丁目1番15号

【代表者】 代表取締役 河村 隆一

【創業年月日】 昭和42年3月1日

【資本金】 2,000万円

【役 員】 代表取締役 河村 隆一 取締役 飛田 忠文
 取締役 石川 光男 監査役 柏木 慶紀（非常勤）

執行役員総務部長 土谷 秀幸

執行役員業務部長 梅田 俊一

執行役員東京支社長 有馬 富 榮

執行役員関西支店長 高垣佳市

【従業員数】 1200名（平成29年9月現在）

【加入団体】 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

一般社団法人 福岡県警備業協会

公益社団法人 福岡県産業廃棄物協会

北九州商工会議所

公益社団法人 小倉法人会

NPO法人 福岡県マンション管理組合連合会

【関連会社】 株式会社内外美装福岡

大連內外美裝物業管理有限公司

登録・許可証

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 建築物環境衛生総合管理業 | 福岡県 23総 第37号 |
| 2. 建築物飲料水貯水槽清掃業 | 福岡県 23貯 第283号 |
| 3. 建築物ねずみ・昆虫等防除業 | 福岡県 28ね 第147号 |
| 4. 警備業 | 福岡県公安委員会 第111号 |
| 5. マンション管理業 | 国土交通大臣 (3) 第091305号 |
| 6. 宅地建物取引業 | 国土交通大臣 (1) 第008804号 |
| 7. 一般建設業（建築工事業・管工事業・内装仕上工事業・消防設備工事業） | 国土交通大臣（般-26）第25639号 |
| 8. 一般廃棄物収集運搬業 | 北九州市 北九一廃第077号 |
| 9. 産業廃棄物収集運搬業 | 福岡県 第1000015159号
下関市 第7503015159号 |
| 10. 一般労働者派遣事業 | 厚生労働大臣 般40-06-0022 |
| 11. 損害保険代理店 | 登録番号第0381001976 |
| 12. 医療関連サービス（院内清掃） | G(4)-1510401743 |
| 13. 品質マネジメントシステム認証【ISO9001】 | |
- TQA-QMA14348



有資格者数

建築物環境衛生管理技術者	29名	第二種冷凍機械責任者	2名
ビルクリーニング技能士	12名	第三種冷凍機械責任者	2名
統括管理者	2名	一級ボイラー技士	2名
清掃作業監督者	7名	二級ボイラー技士	9名
病院清掃受託責任者	10名	危険物取扱者	12名
ゴンドラ取扱業務資格者	4名	管工事施工管理技士	1名
高所作業車運転資格者	7名	給水装置工事主任技術者	1名
空気環境測定実施者	4名	一級建築士	1名
貯水槽清掃作業監督者	3名	二級建築士	2名
貯水槽水道衛生管理士	2名	警備員指導教育責任者	4名
空調給排水管理監督者	1名	マンション管理業務主任者	6名
防除作業監督者	3名	マンション管理士	2名
毒物劇物取扱者	1名	派遣元責任者	2名
酸欠危険作業特別教育者	1名	宅地建物取引主任者	4名
特定化学物質等作業主任者	1名	衛生管理者	8名
消防設備士	12名		
防火管理者	7名		
エネルギー管理士	6名		
第一種電気工事士	3名		
第二種電気工事士	4名		
第三種電気主任技術者	2名		
一級電気施工管理技士	1名		
蓄電池設備整備資格者	1名		

ビル管理法に基づく建築物清掃業に関わる登録制度

建築物清掃業など、建築物の衛生的環境の確保に関する事業の都道府県知事の登録制度は、1980年（昭和55年）10月交付の「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」（通称「ビル管理法」）の一部改正によって創設された制度です。

今日、この登録制度によってビル所有者の委託を受けて、ビルの清掃、空気環境測定などビル内の環境衛生上の維持管理を業とする者、つまり都道府県知事の登録を受けた事業者の位置づけが明確にされております。

登録は営業所ごとに行われ、登録を受けるには事業を行うための機械、器具などの設備と事

業に従事する者の資格が一定の要件を満たしていなければなりません。登録を受けると登録業者である旨を表示でき、逆に登録を受けていない者又はこれに類似する表示をすることは禁止されています。

内外美装は、登録が受けられる8業種中、主要な3業種を登録しています。

- ・建築物環境衛生総合管理業
- ・建築物飲料水貯水槽清掃業
- ・建築物ねずみ昆虫等防除業



業 種	業 務 の 内 容
建築物環境衛生総合管理業	建築物における清掃、空気調和設備及び機械換気設備の運転、日常的な点検及び補修（以下「運転等」という）並びに空気環境の測定、給排水設備運転・ほか諸検査であって、特定建築物の環境維持管理を合わせて行う事業。
建築物飲料水貯水槽清掃業	受水槽、高置水槽等建築物の飲料水の貯水槽の清掃を行う事業。
建築物ねずみ昆虫等防除業	建築物におけるねずみ、昆虫等人の健康を損なう事態を生じさせる恐れのある動物の防除を行う事業。

登録済み3業種の登録基準は、機械器具その他の設備に関する基準（物的要件）と事業に従事する者の資格に関する基準（人的要件）に大別され6年ごとに登録申請します。各業種の登録に必要な資格は以下のとおりです。



給水器にて洗いの後をきれいに
する。



ワックス掛け。

業 種	該 当 す る 資 格
建築物環境衛生総合管理業	統括管理者、清掃作業監督者
建築物飲料水貯水槽清掃業	貯水槽清掃作業監督者
建築物ねずみ昆虫等防除業	防除作業監督者

内外美装 年表

西暦	元号	当社の動き	世の中の動き
1967年	昭和42年	3月 有限会社内外美装 設立 資本金50万円 北九州市小倉北区室町2丁目 末松ビル	ミニスカートブーム
1971年	昭和46年	4月 下関営業所 開設	マクドナルド銀座1号店開店
1973年	昭和48年	9月 大分営業所 開設	円 変動相場制に移行
1974年	昭和49年	4月 福岡営業所 開設	佐藤栄作 ノーベル平和賞受賞
1977年	昭和52年	3月 株式会社内外美装へ改組 資本金1000万円 5月 中津営業所 開設	王貞治氏が通算756号本塁打で世界一に
1978年	昭和53年	5月 本社及び北九州営業所を現在地へ移転 10月 増資 資本金1500万円	日中友好条約調印
1982年	昭和57年	6月 増資 資本金1700万円	ホテルニュージャパン火災
1983年	昭和58年	7月 増資 資本金2000万円	ドラマ「おしん」が世界中で大人気
1986年	昭和61年	7月 宗像営業所 開設	チェルノブイリ原発事故
1989年	平成元年	3月 株式会社内外美装福岡 設立 資本金1000万円	昭和天皇崩御 平成と改元 3%の消費税スタート
1991年	平成3年	5月 熊本営業所 開設	湾岸戦争勃発 バブル崩壊
1992年	平成4年	10月 創立25周年記念祝賀会 開催	ハウステンボス開業
1996年	平成8年	3月 中国大連にて合弁会社大連内外美装物業管理有限公司 設立	原爆ドーム世界遺産登録
1998年	平成10年	6月 ISO14001環境マネジメントシステム認証取得	長野冬季オリンピック開催
2000年	平成12年	6月 介護事業 参入 10月 東京支店 開設	介護保険制度スタート
2001年	平成13年	8月 創業者 富永カツ子 逝去 河村隆一 代表取締役 就任	アメリカ同時多発テロ事件
2002年	平成14年	2月 大阪営業所 開設	住民基本台帳ネットワーク開始
2003年	平成15年	2月 品川営業所 開設	イラク戦争開戦
2007年	平成19年	10月 医療関連サービスマーク 認定取得 11月 創立40周年記念安全大会 開催	郵政民営化スタート
2009年	平成21年	4月 群馬事業所 開設 6月 株式会社内外美装福岡 現住所へ移転	裁判員制度スタート
2011年	平成23年	4月 ISO9001品質マネジメントシステム認定取得 6月 東京支社及び品川営業所を統合・移転 7月 大阪営業所を関西支店に昇格・移転	東日本大震災
2012年	平成24年	4月 新潟支店 開設（平成27年3月に撤退）	東京スカイツリー開業
2014年	平成26年	7月 東京支店を東京支社に昇格	消費税8%
2016年	平成28年	6月 下関営業所を現住所へ移転 8月 介護事業を廃業 11月 東京支社を現住所へ移転 12月 大分営業所を現住所へ移転	熊本地震
2017年	平成29年	2月 熊本営業所を現住所へ移転 10月 50周年記念祝賀会開催	九州北部豪雨

相談役・顧問

相談役

柴田 耕治



専務取締役として富永会長の下で会社全体の運営に、力を傾注し、また豊富な人脈を通じ、特に福岡・宗像地域の営業推進や顧客管理等に努め、両営業所の発展に寄与しました。

中でも宗像市庁舎の仕事は、当社初めての官公庁物件、また警備業務に関しても初めての業務内容の受注でありました。

現在は、相談役として後輩達の育成に力を注いでおります。

顧問

大連内外美装物業管理有限公司
董事長（会長）

生田 雅廣



営業担当役員として豊富な営業経験・知識により、会社全体の営業活動に貢献してきました。平成8年（1996年）3月には富永会長の若き日の地である中国、そのご縁があり大連で合弁会社を設立し、初代の総経理（社長）となりました。

また、介護事業参入や東京・関西進出の足掛かり等バイタリティーと行動力で活躍し、現在は営業開発顧問として営業のサポートに力を注いでおります。

全国の支社・支店・営業所紹介コーナー

掃除の理念・・・それが内外美装です。

歴史は記録し、残し、語るもの。そして振り返るもの。
内外美装とは、内も外もきれいに美しくするという“掃除”の理念による会社です。

1,200名の力を結集している支社・支店・営業所を紹介します。100年企業に向かって「親切なサービス、丁寧、綺麗で喜ばれ信頼される仕事、貢献」を高く掲げて進みます。

時代の変動は事業に影響します。しかし、ふまれても、ふまれても、タンポポのように生き抜き、仲間をつくるのが私たちの道なのです。

本社・北九州・下関営業所

北九州・下関中心に日々営業展開
清掃・マンション管理業務
ホテル・病院・廃棄物受注へ

取締役 営業部長

飛田 忠文



株式会社内外美装は、本年3月1日（水）に創立50周年を迎えました。これもひとえに、地域の取引先、会社関係の皆さんのご指導ご鞭撻の賜と心より感謝を申し上げます。

内外美装は、昭和42年3月1日に故富永カ子会長によって起こされた会社です。大変な苦勞を重ねつつ本格的な清掃業や、設備・警備業にも参入して総合ビル管理業へと成長していきました。

本社営業部は、発足当初から内外美装の主力事業として業務を推進している、北九州営業所・下関営業所（昭和46年4月開設）のフューリー会社の清掃業務他、ホテル・病院・商業施設などの清掃業務、マンション管理業務、廃棄物収集運搬業務の受注のため、日々営業活動を展開しております。

営業部のスタッフは社員4名とマンション管理士1名で構成。500件近い顧客を管理しております。現在は若手営業マンの育成に力を入れ、共に活動する営業活動を進め、若返りをはかっています。また従業員は450名を超える中で、賃金の上昇、高齢化社会の影響を受けているサービス業の人材不足という危機に直面しているものの、みんなで知恵を出し合い、これから100年に向けた安全・安定した企業を目指さなければなりません。



東京支社

品川の居宅で昼夜問わず
東京支社、組織の活性が急務

取締役 関東甲信越エリア統括
石川 光男



私は平成15年7月、大先輩のご紹介で内外美装に入社させて頂き、以来東京勤務です。当初は品川営業所ということで、事務所兼居宅でした。それ故か非常に家族的な雰囲気でした。

本社からの応援の方々が、昼夜を問わず東京を立ち上げるべく、懸命に頑張っておられ大変感動したことを思い出しております。

その後も創業以来の基本姿勢である「報恩・感謝・至誠一貫」の姿勢を貫き、今日に至っております。

これに加え、今後は今まで以上に組織の活性化が必要です。自分の勤めている会社を自分の家と同じ感覚で愛することをもち続けたいと念じております。

自分達が何を行い、どんなサービスを提供していくかを、社員自身が考え実行することで、参加意識が醸成され前進できます。さらなる飛躍を目指し頑張ります。



関西支店

激動の関西、建設ラッシュ
絆を大切に全員営業マンで

執行役員 関西支店長
高垣 佳市



会社設立50周年。創業者の故富永カツ子会長も、さぞかしお喜びだと思われます。扱て、昨今当社を取り巻くBM業界全体は、管理費削減、人件費の高騰、人材不足、高齢化に拍車が掛り業界全体が激動の時代に突入しております。

このような背景の中、支店開設6年目を迎え、今期は期首より解約物件が発生し日々苦慮しております。反面好事例としては、新規案件を色々な方々からのご縁でご紹介を受け、新規営業開発に取り組んでいる今日この頃です。

尚、御承知の通り、関西地区がこの2～3年で急激に拡大変化の激動期に入り、大阪駅周辺、市内各所、周辺のホテル建設ラッシュ、タワーマンション乱立等、目まぐるしく変化し、関西全体が活性化しておる現況です。今期は、全員営業で重点目標の「営業開発を強化」促進し成果を掲げていく所存です。



宗像営業所

高齢化対策と後進育成が課題 清掃から設備・警備へ力傾注を

宗像営業所長
中村 泰久



宗像営業所は、昭和61年7月に発足し、今年で31年を迎えました。営業エリアは宗像市を中心に福岡市東区から遠賀、水巻地区、筑豊方面の広範な地域を担当し活動しています。しかし、内外美装にとって最大の商業圏である福岡東地域の開発が十分ではなく当面の課題となっています。

宗像所属の従業員は170名超。顧客は約150。今までは官公庁の売上は、全体の40%を占める時代もありましたが、近年は減少をたどり、逆にホテル、病院が増えているものの、早急な新規開拓が必要な情勢です。

広範な地域の中で100年存続企業を目指すには、しっかりした営業活動が必要です。そのためには能力のある人材の確保、従業員の高齢化に備えた対策、若返りを伴う組織改革などを積極的に進めることが早急な課題となっています。

また、今日までの『清掃業務のみ』という営業方針から、設備管理、警備業務への取り組み強化を進める必要があると考えております。



福岡営業所

人口増加と企業進出の福岡 マンション管理業務が主軸に

福岡営業所長
濱田 昌彦



私は平成9年4月に入社以来20年の節目の年となり、身の引き締まる思いの中、日々業務に勤しんでおります。

福岡営業所は、昭和49年4月に開設され43年の月日が経過したことになります。最初の事務所は福岡市内のマンションの一室に設け、営業拡大に伴って春町へ本格的な事務所を構えました。この時の特筆は、甘木のセンチュリーゴルフクラブを受注したのに伴い従業員応募してきた田舎のおっさん臭い竹内さん。数カ月でゴルフクラブ契約解除後も内外美装の従業員として留まり、甘木から営業所まで片道2時間余りの道のりをものともせず毎日通勤し営業所戦力の泉となりました。また、月に一度は富永会長との会話を楽しむことを喜びとしていました。彼は定年を超えてはいますが、健康に留意し元気で頑張る姿は、仲間たちへ励ましを与えているようです。

福岡・佐賀・長崎3県の広いエリアを従業員170名。さらに福岡市内では200棟のマンション管理と共に、福岡近郊の人口増加、企業進出による建物建築に対応した営業活動をしっかりと推し進める決意です。



中津・大分営業所

設立から40年以上を迎えた 東九州の拠点

(代理) 執行役員 総務部長
土谷 秀幸



株式会社内外美装が日豊本線筋に進出したのは、昭和48年9月に当時ニチイ大分店の受注に伴い、大分に営業所を構えたのが初めてでした。そして昭和52年5月中津営業所を開設するに至りました。

中津営業所は、地元業者（恵上商店）の協力・支援を基に商業施設、ホテル、事務所等の日常・定期的清掃を続けていました。中でもJR中津駅にテナントとして井筒屋が入った中津ステーション開発での仕事は、会社で初めての総合管理（清掃業務・設備業務・警備業務）の受注となりました。

今後についても顧客・従業員を大切に地域に即したサービスを提供できるようにしてまいります。

熊本営業所

現在の得意先や本社・福岡と連携し 熊本の地元業者とも協力を強化

執行役員 業務部長
梅田 俊一



熊本営業所は、1991年（平成3年）開設以来26年経ちます。小倉の本社から最も遠隔地へ進出し、初代営業所長には、当時本社業務部長を務めた富永穆氏が一人昼夜頑張りました。

熊本は九州一の観光地。とはいえ顧客獲得は困難を極め手探りの状態で営業活動を進める中、大手の「熊本日本電気」を獲得することが出来、これを土台に地元従業員を雇用することで、次第に、日常清掃業務も増え売上げも確保できるようになりました。

富永カツ子会長も軌道に乗り始めたことを大変喜ばれ、熊本へ泊まりがけで出向いて状況報告を受けていたことは記憶に残る話です。爾来私は三代目所長として、本社から派遣され日々頑張っております。

現在は既存の得意先や本社、福岡営業所と連携し臨時の業務に取り組んでいます。今後は地元業者との協力強化、外注業者等を発掘しながら新規得意先確保に努力していく決意です。

本社・業務部

多岐の物件を管理 『喜ばれて信頼される会社』へ 設立当初からの役割担う

業務課長
山口 靖治

北九州営業所は、会社設立当初より内外美装本社としての役割を担ってきました。毎日本社から会社のトレードマークである『象さんマーク』を付けた作業車両が、掃除のベテランのおばちゃんたちを乗せて北九州市内を走る姿は、顧客や、一般市民の中にも浸透し、「アッ!象さんマークだ」と温かいまなざしで見られ、覚えられようになりました。これは宣伝効果抜群で、清掃依頼の顧客も増え、従業員の励みにもなっています。

また内外美装は、トイレ、床面清掃が親切で早くきれいな仕事をする会社だ……との言葉を頂くなど本社の先輩が残した足跡に感謝しなければなりません。

北九州営業所管轄内の契約物件は500件を超え、官公庁、病院、オフィスビル、マンション、ホテル、店舗など多岐に亘っております。社員400人超は全営業所で最も多く、課題である人手不足、有能人材の確保と育成、世代交代への適切な対応等に取り組んでいきます。富永会長の『自分が大きなゴミ箱になれ』という教えを堅持し、みんなで一致結束して会社発展、100年目を目指す努力をします。

本社・設備部

技術向上を図り、良質な仕事提供 設備の改修・修繕工事受注増える

設備部長
古森 眞一

本社設備部門は、技術員3名、設備管理員2名の陣容で事業を展開しております。活動範囲は北九州市近郊、下関、宗像近郊を中心としながら、関西方面の支店エリアにも活動を拡大しております。

内外美装としては、従来から電気、空調、給排水衛生、消防設備の保守管理及び空気環境測定などの環境衛生管理を主体として設備事業を行ってきました。ところが近年では設備の改修、修繕工事等工事関連の受注件数が増えたため、売上が増えて利益率も順次増加の傾向にあります。

また、今期では新たにJR九州関連の車両内空調ダクトの清掃点検工事が新しい事業として受注できたことは、一つの大きな施工実績となりました。

前述した活動エリア内ではビル群の建設ラッシュが進んでいます。ここにはさらなる設備部門を誘導する事業があります。私たちは更なる技術向上と修練を積み重ね、顧客に満足いただける良質な設備管理を提供していくことこそ社会貢献の道であると考えております。



▶▶ 本社・総務部

総務事務 手作業からIT化へ 従業員1,200名「社報」を定期発行

執行役員 総務部長
土谷 秀幸

総務部は富永会長より会社の心臓部を預かる大事な部署ということを言われてきました。顧客管理、正確な収支計算、従業員の労務・健康管理、監督官庁への適確な対応等社内及び社外全般にわたってオールマイティーが求められております。

富永会長は自家用車で朝出勤されると、まず机の上に置かれてあるソロバンで伝票等をチェックされ、問題には指示を出されました。私も会長へ説明・報告するたびに多くの教えを受け、また『ツっちゃん、ツっちゃん』と優しく呼ばれたことは懐かしい思い出です。

35年前の昭和57年ごろの総務事務は、すべて手作業で担当は大変でしたが、いまではITの急速な発展によりコンピューターシステム化したのでスムーズ・確実な事務作業が行われております。

会社の業績伸張に伴って、九州内はもとより東京首都圏、関西近畿圏にも支社・支店を設けることが出来ました。社員も1200名を超える企業に成長することが出来ました。会社と社員をつなぎ働き度アップ、情報伝達・認識の共有のため、約10年前から『社内報』を発行し十分な効果・実績を表してきております。

50年の歴史を迎えた平成29年3月を節目に、会社組織の更なる健全な土台構築、どのような情勢に対しても安定的な会社経営ができるよう、創業精神を継承して、60年、80年へと駒を進めたいと決意しております。



▶▶ アルバム



1986年1月会長現役 なつかしき人達等



1988年2月 永年勤続表彰式



1988年2月 永年勤続表彰式



1990年2月 永年勤続表彰式



1990年2月 永年勤続表彰式 懇親会

▶ アルバム



1992年10月 創業25周年祝賀会



1992年10月 創業25周年祝賀会


1997年7月中国瀋陽 会長昔探し
(元銀行、現在郵便局)

1997年7月大連内外美装合併先
大連市政府秘書室長 王心明氏と会長会談


2013年9月 レクリエーション ソフトボール大会



2015年2月 永年勤続表彰式

▶ 編集後記



内外美装創業50年の足跡を記述した『50年のあゆみ』を発行することが出来ました。発刊に当たり5名の編集委員を決め、さらに年史・冊子制作に豊富な知識と経験を持つ、元取締役総務部長柳井勇氏に助力を依頼しました。

7月20日(木)第1回編集会議を本社で開き、「本社各部門、各営業所実態、将来展望、抱負、写真等の資料収集、富永カツ子会長の創業精神の紹介、河村隆一代表取締役挨拶文、会社概要、沿革、年表、登録・認可・有資格者、営業所一覧表、日程」などの方針を決め、9月8日(金)まで5回の編集会議を開き原稿を最終確認して印刷所へ入れました。

このように、ビルメンテナンス業の50年もの歴史を記録として残すことが出来たことは、1,200名超の全従業員の汗と脂で築き上げてきた会社事業の極めて貴重な足跡なのです。この『50年史』が本棚から時々家族や知人友人に読まれることを願ってやみません。

編集委員 土谷 秀幸 (総務部長)
有野 弘子 (総務課長)
林 克彦 (総務主任)
藤本 幸夫 (福岡営業所主任)
長井 昭芳 (総務部)
柳井 勇 (元取締役総務部長)

2017年(平成29年)10月5日(木) 発行
編 集 河 村 隆 一
発 行 株式会社内外美装
〒803-0822
北九州市小倉北区青葉二丁目1番15号
TEL(093)571-4563 FAX(093)561-0097
印刷・門司印刷株式会社



建築物総合管理業
株式会社内外美装 50年のあゆみ